

5年生が防災学習に行きました



1月24日（金）、5年生が岐阜県広域防災センターへ防災学習に行きました。5年生は総合的な学習の時間で「防災」について学んできました。防災センターでは、地震体験や消火器の使用体験、VRゴーグルを使った災害の体験など、学校ではできない様々な体験をすることができました。地震体験では、震度による揺れの違いや、明治時代に起きた濃尾地震の再現を体験し、手すりにつかまって立っているだけで精一杯であるほど揺れが大きく、恐ろしいことを体感しました。VRゴーグルを使った災害の体験では、家の中で大きな地震が起きた時や、洪水が押し寄せてくる映像をリアルに体験でき、とても怖い思いをすることを体感できました。

子どもたちの振り返りには、「消火器の使い方が分かったが、15秒しか使えないことに驚いた。」や「大きな揺れに備えて、家具を固定することが大切だと思った。」といった感想がありました。

この学習を通して、災害はいつでも起こりうることであり、今どのような準備ができるのか、もし災害が起きた時にどうしたらよいのかを、具体的に考えることができました。